



野崎小だより 11月号

令和2年 11月2日 和歌山市立野崎小学校



「子供たちの成長を実感する秋」

校長 川本 智之

秋から冬の空気に変わり、朝晩、肌寒さを感じる頃となりました。学校の南門にあるイチョウの木も銀杏の実を落とし、葉も黄色く色づき始めています。気がつけば、もう11月。いよいよ冬の足音が聞こえてきました。

先月は、運動会、修学旅行や遠足など、子どもたちにとって思い出に残るたくさんの行事を行いました。運動会は、午前中のみで開催でしたが、子どもたちは全力で走り、可愛くまた力強くダンスを披露しました。大きなご声援ありがとうございました。修学旅行では、紀南方面へ行ってきました。那智の大滝や熊野古道など、ふるさと和歌山の雄大な自然と歴史文化を再発見しました。何より6年生全員で行くことができた喜びでいっぱいでした。

また、文化芸術鑑賞（文化庁巡回公演事業）として、かわせみ座によるあやつり人形劇『まほろばのこだま』を鑑賞しました。人形たちの繊細な動きや仕草で、息遣いまで聞こえてきそうな、まるで人形たちが生きているような不思議な世界の中に入り込みました。それ以外にも、5年生の緑育体験や、大きな人文字を作った航空写真撮影、育友会主催の「のざき秋まつり」など、子どもたちが大活躍した一か月でした。これら様々な行事をとおして見えた子どもたちの、集中した真剣な表情、一生懸命な姿、友だちと協力する楽しそうな笑顔など、輝いた素敵な一コマがたくさんありました。老子の言葉に、「聞いたことは忘れる。見たことは覚える。やったこと（体験したこと）は分かる。」があります。子どもたちは、様々な実体験をすることで興味関心を持ち、「なぜ、どうして」と考えを深め、学びへの歩みを進めていきます。

ご家庭でも、ご多用でお疲れのことと存じますが、学校での活動で感じたことや発見したことなど、話を聞いてあげてください。秋の夜長、子どもとの時間を持っていただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

11月、野崎小学校では学校開放月間（11/2(月)～11/30(月)）を実施します。子どもたちの学校での学習や活動の様子を見ていただければと思います。感染予防のため、お越しの際は、体調管理を十分におこない、検温、マスク、手指消毒や間隔の確保のご協力をよろしくお願いします。



1 1月行事予定

～ 学校開放月間 ～

家庭数

(育友会行事も含む)

(下記は予定なので、やむを得ず変更する場合があります。)

- 2(月) 登校指導、セーフティネットの日、あいさつ運動、フォローアップ
- 3(火) 文化の日
- 4(水) 【短縮授業】いじめなくそうデー、集金日、委員会
- 5(木) 世界津波の日(防災無線による訓練)、集金日、ものづくり体験4年、教育相談、フォローアップ
- 6(金) 6年生個人写真撮影、下校指導
- 9(月) 歯科健診4・5・6年生、フォローアップ
- 10(火) ものづくり体験3年、ぶくぶくタイム
- 12(木) フォローアップ
- 13(金) 120周年お祝い集会、歯科健診1・2・3年生
- 14(土) 和歌山市立野崎小学校創立120周年を祝う会

- 16(月) 振替休業日
- 17(火) 登校指導(河北地区子どもを育てる協議会との連携)、あいさつ運動、読み聞かせ6年、ALT、ぶくぶくタイム、下校指導
- 18(水) 【短縮校時】クラブ
- 19(木) 読み聞かせ3・4年、教育相談、フォローアップ
- 20(金) 読み聞かせ1・2・5年
- 23(月) 勤労感謝の日
- 24(火) ALT、ぶくぶくタイム
- 25(水) 加太合宿(～26日(木))
- 26(木) 全校草ひき、フォローアップ
- 30(月) ALT、フォローアップ



参加される保護者の方は、10/15に配布しましたご案内②の用紙を、受付でご提出下さい。マスクの着用、手指消毒等のご協力もお願いします。

12月の主な行事予定

- 8(火) 県学習状況調査(4・5年)
- 23(水) 2学期給食終了
- 24(木) 2学期終業式

秋の思い出になりました ～のぎき秋まつり～

10月24日(土)は、秋晴れの下、育友会主催の『のぎき秋まつり』を開催することができました。思い返せば2020年は、新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止となりました。子どもたちが毎年楽しみにしていた『のぎきまつり』もその一つです。楽しみにしていたことが次々と中止になり、我慢を強いられている子どもたちに、少しでも何か楽しい思い出を作ってあげることはできないかと、育友会本部役員、学年委員の方々が、感染防止対策を施した『のぎき秋まつり』を計画・開催してくださいました。

当日は、校庭に子どもたちの笑顔と賑やかな笑い声が響き、特別な秋の午後となりました。新型コロナウイルス収束の兆しはまだ先のようにですが、コロナ禍でもできることを探り、子どもたちと過ごす日々を大切にしていきたいと改めて感じました。

のぎき秋まつりに関わって下さった皆様、本当にありがとうございました。